

プレスリリース

UNDER STRICT EMBARGO UNTIL 19.00 BST, April 6, 2017

世界的に有名な政府機関のリサーチ部門が、科学者・一般人をホメオパシーについて誤解させる

- 不正確さ、証拠の誤った取り扱い、利害の葛藤を詳述して苦情調査機関への正式な申し立てを行う
- ホメオパシーリサーチ研究所は、2015年にオーストラリアの NHMRC(国民健康医療研究評議会)が発表した、誤解を招くレポートの内容の詳しい分析を発表
- 科学的な基準を促進しようと試みる NHMRC 自体のレビューが、科学的基準に違反し、アンチホメオパシーを目的とする行為により、NHMRC 自体に不利な結果をもたらす
- ホメオパシーの効果の証拠に関する論争についての新しい映画「Just One Drop」でその失態がハイライトされる

ホメオパシーリサーチ研究所エグゼクティブ・ディレクターの Dr Alex Tournier は次のように説明します:

「NHMRC のレポートの不正確さは非常に極端で、我々はオーストラリアホメオパシー協会(AHA) と協力して、何が起きたかを完全に明らかにするために徹底的な調査を行うことに決めました。」

ロンドンの Curzon Soho 映画館で 4 月 6 日(午後 7 時, BST)に行われる「Just One Drop」プレミア上映会では、NHMRC への広範囲な調査によって明らかにされた異常な行為を明らかにします :

- NHMRC はレビューを 2 回行いました。1 度目のレポートは、NHMRC 自体のレビューの実施方法に関するガイドラインを作成した、信用性の高い科学者によって行われたレポートですが、NHMRC はそれを拒否しました
- 1 度目のレポートの存在は一般公開されませんでした。オーストラリアホメオパシー協会(AHA) が情報の自由(FOI)を要求することにより、初めてその存在が発見されました
- NHMRC の 2015 年のレポートでは「1800 件以上の例の厳格な評価に基づいている」と述べています。しかし、実際には 176 件のみに基づいていました
- 過去、またこのレビュー以来にも例のない方法を NHMRC は使いました。NHMRC は「信頼性」のために 150 人以上の参加者がいる例のみに限定して、異常なほど高い質への敷居を用いました。これは NHMRC 自体の調査が日常的に 150 人を下回る参加者の例を用いるにも関わらずです
- 前例のない恣意的なルールによって、176 のうち 171 の例は「不確か」とみなされ、5 つの例のみが NHMRC に「信頼性がある」例として扱われました
- 2015 年のレビューを行なった NHMRC の議長 Peter Brooks 教授は、自分が「Friends of Science in Medicine」というアンチホメオパシーのロビー活動グループのメンバーだという事実を最初は明らかにしませんでした
- NHMRC 自体のガイドラインに違反して、調査委員会にはホメオパシーに関するエキスパートは 1 人も含まれていませんでした

ホメオパシーリサーチ研究所チーフエグゼクティブの Rachel Roberts は次のように説明します：「NHMRC のレビューは単に悪い科学です。決定権のある人たちや、科学コミュニティは、こういったレポートを頼りにして、それらの正確さを信じなければなりません。ホメオパシーが効くかどうかの個人の意見の問題ではありません。結果がどうであれ、証拠を客観的にレポートする重要性の問題です、NHMRC はそのことを怠りました。」

NHMRCの調査結果を批判するのは、ホメオパシーリサーチ研究所(HRI)だけではありません。情報の自由(FOI)のリクエストによって、2つ別々の専門組織が(2015年のレポートの)最終的な発表の前に、査読中の報告書の結論に懸念を提起していたことが明らかになりました。オーストラリアのCochrane Centreはいくつかのコンディションについて次のように述べてきます：『…「信頼できる証拠」というのは証拠の本体を正確に反映していない』、もう一つの専門家は「このレポートの結論の決定的な性質について確かではない」と感じました。

Roberts は続けてこう述べます：「一般の人々には知る権利があります。花粉症、副鼻腔炎や小児の下痢などの病状に、ホメオパシーが効くという質の高い調査結果があります。これらの情報は、単に NHMRC による証拠の誤った取り扱いで失われてしまいました。現代医療の証拠がこのような取り扱われを受けた場合は、抗議が起きて当たり前です。NHMRC の仕事は一般の人のために、ホメオパシーについて正確に証拠を要約することでしたが、無条件で失敗しました。

5 April 2017

- ends-

編集者へのメモ

添付ファイル - エグゼクティブサマリー

<https://tinyurl.com/ExecSummaryOmbudsman> (available 19.00 BST, April 6)
Complementary Medicines Australia, Australian Homoeopathic Association and Australian Traditional Medicine Society によって 2016 年に苦情調査機関へ提出した書類からの抽出。ホメオパシーリサーチ研究所は、この提出に際して科学的分析を提供しました。

オーストラリア レポート：深い分析

<https://www.youtube.com/watch?v=QvF8KxbCXzA> (available 19.00 BST, April 6)
ホメオパシーリサーチ研究所チーフエグゼクティブの Rachel Roberts は、NHMRC のホメオパシー・レビューに対する HRI の詳細な科学的分析を元に、一般の人々が非常に誤った証拠の報告によって、誤解させられたことを実証する重要な事実を発表。

メディア コンタクト

Carolyn Howgego, HRI コミュニケーションマネージャー
07596 833664/carolynhowgego@hri-research.org

“Just One Drop” プレミア上映会のお問い合わせのみ

Storm PR, Anneka Wahlhaus, シニアアカウントマネージャー
0207 240 2444/anneka.wahlhaus@stormcom.co.uk

インタビュー可能

Rachel Roberts, ホメオパシーリサーチ研究所チーフエグゼクティブ (Carolyn Howgego に連絡)

さらに詳しい情報:

HRI

ホメオパシーリサーチ研究所 (HRI)は、ホメオパシーにおける高品質の科学的研究の必要性に対応するためにつくられた、革新的な国際チャリティー団体です。Dr Alexander Tournier によってこのチャリティーは設立されました。

<https://www.hri-research.org/about-hri/>

<https://www.HRI-Research.org/Australian-Report>

NHMRC

国民健康医療研究評議会(NHMRC) は公的および個人的な健康基準の開発と維持を促進するオーストラリアの主要な専門機関です。

<https://www.nhmrc.gov.au/about>

AHA

オーストラリアホメオパシー協会(AHA) は、プロのホメオパスを代表するオーストラリア唯一の国内協会です。

<http://www.homeopathyoz.org/about-aha.html>

*AHA の苦情調査機関への申し立ては、Complementary Medicines Australia (CMA) と the Australian Traditional Medicine Society (ATMS) と共に行われました。

Commonwealth Ombudsman

苦情調査機関 (The Commonwealth Ombudsman) は、オーストラリア政府機関または代理人によって不公平、または不合理に扱われたと思われる人々の苦情を検討し、調査します。

<http://www.ombudsman.gov.au/>

The Cochrane Collaboration

Cochrane は、研究者、専門家、患者、介護者、および健康に関心のある人々からなる世界的に独立したネットワークです。彼らの仕事は、高品質で信頼できる情報のための国際的なゴールドスタンダードを象徴するものとして認識されています。

<http://www.cochrane.org/about-us>

参考文献

1. Reilly, D. T., Taylor, M. A., McSharry, C. & Aitchison, T. (1986) Is homoeopathy a placebo response? Controlled trial of homoeopathic potency, with pollen in hayfever as model. *Lancet (London, England)*, **2**:881-886
2. Zabolotnyi, D. I. et al. (2007) Efficacy of a complex homeopathic medication (Sinfrontal) in patients with acute maxillary sinusitis: a prospective, randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter clinical trial. *Explore (New York, N.Y.)*, **3**:98-109
3. Jacobs, J., Jonas, W. B., Jiménez-Pérez, M. & Crothers, D. (2003) Homeopathy for childhood diarrhea: combined results and metaanalysis from three randomized, controlled clinical trials, *The Pediatric Infectious Disease Journal*, **22**:229-234